

新 NISA 開始以降の個人投資家の動向について ～「新 NISA 開始後の利用動向に関する調査」及び「個人投資家の証券投資に関する意識調査」の調査結果概要について～

日本証券業協会 熊田 修

2024 年 1 月の NISA 制度の変更に伴い、国民の NISA への関心が大きく高まっていることを受け、日本証券業協会では、2025 年から新 NISA 利用者を対象とする「新 NISA 開始後の利用動向に関する調査」を開始した。新 NISA 開始 2 年目にあたる今回調査では、利用動向の変容や浸透度合いを明らかにし、制度の継続的な改善と、国民の安定的な資産形成に資する基礎データを得ることを目的として、2026 年 1 月に実施した。本調査では、新 NISA 利用者 7,926 名を対象として、調査対象者の NISA 口座での購入・売却金額、購入・売却銘柄数、購入・売却商品とその理由など、新 NISA 利用者の属性分析の精緻化等を行い、調査結果の解像度の向上を図った。さらに、今回調査から「2025 年中の損益状況（実現損益・含み損益）」、「未成年者のつみたて投資枠の利用意向」、「新 NISA の利用動向への経済動向の影響」、「新 NISA の評価（満足度・話題になる頻度・勧めるような話をした頻度）」などの項目を追加し、調査内容を一層充実させた。

また、有価証券保有者 5,000 名を対象とする「個人投資家の証券投資に関する意識調査」を 2026 年 4 月に実施した。本調査では、我が国の個人金融資産が預貯金に偏在している状況を是正し、個人投資家による証券投資の促進を図るため、個人投資家の証券保有実態や証券投資に対する意識等を把握するとともに、将来の資産形成に資する施策及び既存制度の利用促進のための施策の検討に際しての基礎資料とすることを目的としている。なお、2006 年の調査開始から毎年実施しており、今回で 21 回目を迎える。調査内容には、我が国における個人投資家の有価証券の保有状況と投資に対する考え方、NISA 口座の利用状況等などに加え、今回調査から NISA 口座非利用理由を調査項目として追加した。

本報告では、これらの調査結果に基づき、新 NISA 開始以降の個人投資家の動向について、ご紹介したい。